

## デュッセルドルフからのニュース

### メッセ・ホールの大型改築

弊社本部 Messe Duesseldorf の見本市会場は、市内中心部より 1971 年に現地に移転し、19 ホール、会場総合面積 262.407 m<sup>2</sup>（面積世界 7 位）の規模を誇る。出展者、来場者双方のメッセ参加時の利便性向上、最適な会場インフラの利用を目的に、会場設備を徐々に改善する「Messe Duesseldorf 2030」プランを実施している。内容は 2000 年～2030 年の長期にわたり、6.36 億ユーロを投資、ホール新設や改築を行なっている。今年 6 月から上記プランの一環として、ホール 1、及び 2 を一つのホールに新築統合し、同ホールに隣接し、ライン川至近となる南入場口も新築する工事をスタートする。



メッセ・デュッセルドルフ会場の新設ホール 1 と南入場口（イメージ）

当工事は 2 年を要する大掛かりなもの、2019 年には南入場口や、地下駐車場と 6 つの会議室を 3 階部分に配置する近代的な 1 つの展示ホールに集約される（展示面積 12,025 m<sup>2</sup>）。1.4 億ユーロの予算となる工事完了は、可能な限り見本市運営に影響がないようメッセ日程を考慮し、2019 年夏に予定している。工事期間中には既存のホール 1、2 の代替展示上として、3 つの臨時ホールを会場内に設置する。

出典：

2016 年 11 月 15 日付 Messe Düsseldorf GmbH (<http://www.messe-duesseldorf.de>)



見本市期間中、デュッセルドルフ市内の  
ホテルを多数確保！  
日程、ご予算に合わせて見積いたします。  
出展・視察の際はぜひお問い合わせください。

デュッセルドルフだけでなく、  
ケルン、ハノーバー、フランクフルト、ミュンヘン  
のホテル及び航空券も扱っております。

www.imi-messe.co.jp  
TEL: 03-3592-1555  
株式会社アイ・エム・アイ

**IMIドイツ見本市専門旅行会社**  
ホテルのことならお任せください



ブースデザイン、施工のことは  
ノイにおまかせください

NOI  
Messbau weltweit seit 1983

**REHACARE 2017—国際介護・福祉機器展 出展者募集中**



デュッセルドルフで開催されるヘルスケアのメッセの代表は MEDICA となりますが、同じく毎秋開催の [REHACARE](#) は、福祉機器や介護、ホームケアにフォーカスした、より専門的な見本市です。上記カテゴリ一製品の海外販路開拓に最適なメッセとして、ここ数年、MEDICA から REHACARE へ出展をシフト、あるいは両展に出展される日本企業もいらっしゃいます。

**REHACARE 2017 概要**

【名称】国際リハビリテーション・福祉・介護機材展

【会期】2017年10月4日～7日

【2016年開催実績】出展916社（36か国）

ビジター49,300名（47か国）

【日本出展者数】8社（日系現地法人出展含まず）リストは[こちら](#)  
日本出展企業のコメントを含む前回ファイナルレポートは[こちら](#)

**REHACARE 出展のメリット**

- ▶ 海外のディストリビューター、エンドユーザーに対してのマーケティングが可能
- ▶ 代理店候補の開拓、商談が可能 — 意思決定権を持ったディストリビューターは商材を探しています。
- ▶ 短時間・低予算で海外販路開拓のスタートが可能

**出展申込説明会開催（2月7日・午後・東京）**

REHACARE 2017 へ出展ご検討の方を対象に、上記日程で説明会を開催致します(要事前申込)。

【会場】 株メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン 会議室  
千代田区紀尾井 4-1 ニューオータニガーデンコート 7F

【内容】 REHACARE 概要／出展費用／申込方法などご案内

【申込】 以下の担当まで「REHACARE 出展申込説明会」とお書きの上、メールにてお申込みください。



(担当: [服部](#))



日本企業約600社がノルトライン・ヴェストファーレン(NRW)州に進出し、ここを起点にEUビジネスを展開中 [詳細](#)

詳しくは[こちら](#)へ

## interpack 2017 開催近づく

### interpack デュッセル CLUB 開催報告

本年5月4日からデュッセルドルフで開催される [国際包装産業展 – interpack 2017](#) に先立ち、昨年12月15日（木）11時から、《interpack デュッセル CLUB》をホテルニューオータニ東京にて行った。これにあわせ来日した、interpack 2017 実行委員会会長（マーケティング・コミュニケーション）ルストラー氏と、interpack 2017 本部長兼包装産業メッセ統括ヤブロノフスキーが、interpack 2017 の見どころ、そして業界を取り巻く環境について説明した。年末の多忙のなか、業界メディア・団体、interpack 2017 出展者、そして来場予定の企業など、およそ70名様にご参加いただいた。



### ジャパン・パビリオンは11号館に

2014年から弊社が企画する『ジャパン・パビリオン』は、interpack 2017においても11号館に設置され、旭化成（株）、朝日産業（株）、（株）ジャパン・パッケージ、（一社）日本包装機械工業会などが、参加予定。なお、2016年末時点での出展予定日本企業は、大森機械工業（株）、ゼネラルパッカー（株）、大和製衡（株）など、およそ50社にのぼる。



### Japan Day

interpack 2017にご参加の日本のお客様に、視察の成果を最大限に挙げていただく一助として、会期中の5月8日（月）を『Japan Day』とし、会場巡回ハイライトツアー、セミナー、懇親会の、3プログラムを提案する。

会場巡回ハイライトツアー 業界注目の製品を紹介する出展者を訪問し、各社からプレゼンテーションを受けるもので、素材と機械の2本を実施する（定員は各20名）。

現地セミナー ドイツ・欧州の業界動向・トレンドなど、日本の関係者にご興味を持っていただけるトピックスについて、ドイツ機械工業連盟（VDMA）、欧州バイオプラスチック協会といった、ドイツ、欧州の関連団体・機関、また、業界を代表する企業から講師を招き、お話いただく。

Japan Dayをはじめ、interpack 2017 視察に関するお問い合わせは、[こちら](#)からお願い致します。（担当：橋木）

## 出展者の声

### MEDICA 2016 国際医療機器展（11月14日～17日）



ジェトロ・パビリオンに参加した[サンアロー株式会社](#)のコメント

「予想以上の来訪者があり、日本市場とは違う要望や需要情報を収集することが出来た。医師からの評判は上々。拡販方法次第では実績を出せる可能性があることを再認識した」

神戸市パビリオンに参加した[カーリーナシステム株式会社](#)のコメント

「初めて海外の展示会に出展させていただきました。現地企業の担当者との面会や打ち合わせの機会にもなり、今後のビジネスにつながる成果も得られました」

日本医療研究開発機構（AMED）パビリオンに参加した[浜松医科大学](#)のコメント

「ブースに訪問してくれた企業等の人々に大変興味を持っていただけた。今後事業化に繋がりそうな話もあったため、大変有意義な展示会であったと感じた」



白癬菌抗原キットを出展した[JNC 株式会社](#)のコメント

「想定していたヨーロッパ各国の代理店との接触を果たすことができ、また中東やアフリカ地域の代理店とのコンタクトも得られた。また接触してきた代理店の質は全般的に高く、非常に効率のよい海外展開手段であると感じた」

糖尿病患者向けソックスを出展した[岩正織物株式会社](#)のコメント

「海外見本市への出展はMEDICAが初めてであったが、2年連続の出展で成果も出ている。初年度にコンタクトのあったドイツ2社とは取引が始まり、昨年1年間で200万円の売り上げがあった。ドイツのamazonでも販売されており、購入者からの満足度も高い。新しい展開として糖尿病・足壊疽の緩和効果として現在、製品の臨床試験中で、承認後、海外販売を加速させたい」

次回MEDICA 2017は出展者募集中（締切3月1日）。詳細、及び出展申込説明会（東京）に関するご案内は[こちら](#)をご覧ください。

## ドイツ「再生可能エネルギー法」の改正によって、エネルギー市場の競争強化

ドイツは、環境保護を目的に CO2 排出削減を重要な手段として是とし、再生可能エネルギーの促進に力を入れています。そのための一つのツールは、2000年に導入された「ドイツの再生可能エネルギー法」(EEG)です。同法によって太陽光、風力などの再生可能なエネルギー資源から作られた電力の固定価格買取制度(FIT)が導入され、再生可能エネルギーが急速に拡大しました。総電力消費量に占める再生可能エネルギーの割合は2000年の6.5%から2015年に31.6%まで増加しました(既に日本より比率が高いのですが、今後の予定はさらに野心的で、再生可能エネルギー占有率を、2025年までに40~45%、2035年までに55~60%、2050年までに80%まで高めること)。

ここまでの最大の懸案は再生可能エネルギー促進のための資金調達です。FITの導入によって、再生可能エネルギーの資源を利用し、電力をつくるインセンティブがありました。再生可能エネルギーから作られた電力の価格は必ずしも競争力があるとは言えませんでした。2017年1月1日から施行となった改正法(デュッセルNEWS2016年6月も参照)では、この問題点解決を目指した点が特長であり、大きな変化が期待されます。日本でも関心を引き起こすでしょう。日本の自然エネルギー財団は次のようにコメントしています：

今回の法改正によって変わるのは、これまでドイツの自然エネルギー拡大の原動力となってきた固定価格買取制度(FIT)が大きく縮小され、2017年以降、本格的な入札制度に移行することだ。自然エネルギーの拡大をコントロールし、競争を促進してコストを抑えるのが狙いだ。ドイツでは、すでに(...)、年3回の入札試行が行われており、100kW~10MWの陸上設置型太陽光が入札対象になっている。改正法では、入札対象となる電源が、太陽光、陸上風力、洋上風力、バイオマスに拡大する。しかし、原則750kW(バイオマスは150kW)以下の発電設備は入札対象外であり、引き続きFITをはじめとする既存の枠組みの支援を受けることができる。また、小規模事業者への配慮として、地域に根ざした「市民エネルギー組合」については、陸上風力の入札参加条件が緩和されている。

ドイツ連邦経済エネルギー省は、改正法の要点をまとめた資料の中で、その基本方針を3つ掲げている。第一に、コスト効率を高めて自然エネルギー拡大を継続する。次に、入札での事業者の多様性を確保する。そして、自然エネルギーの拡大コリドーを遵守することである。

環境保護が人類にとってもっとも重要なポイントではありますが、一人ひとりの消費者、一社一社の企業のコストも配慮しなければなりません。再生可能エネルギーのコストが石炭、石油など化石燃料より低下すれば、利用者は明らかに増加します。再生可能エネルギー法の改正は、その一歩であるかも知れません。

出典：[http://www.renewable-ei.org/column/column\\_20160824.php](http://www.renewable-ei.org/column/column_20160824.php)  
<http://www.bmwi.de/DE/Presse/pressemitteilungen.did=794234.html>

## デュッセルドルフ レストランガイド

デュッセルドルフでは是非お試しいただきたいのが、名産のアルトビールですが、今回ご紹介するフランケンハイム・アルトもその銘柄の一つです。ドイツと



いえばビールですが、デュッセルドルフ界隈のビールといえば色の濃いアルトビールです。その歴史は古く 13 世紀にはすでにアルトビールの醸造所が登録されていたという記録があります。フランケンハイムは 1873 年ハインリッヒ・フランケンハイムにより創立され、当時はデュッセルドルフに醸造設備を持ち、醸造されたビールが市民に提供されていました。長い伝統の中で今日では醸造所を市外に移転し、伝統的な製法を最新の設備で生産し続けています。レストランでは、伝統的な落ち着いたアンビエントのなかで、樽出しのビールとそれによく合うおいしいドイツ料理を楽しんでいただけます。大人数のグループでの予約も可能で、パーティーに使える広間もあります。見本市期間は特に予約をなさった方が確かですが、少人数の場合は、入り口付近でビールを味わいながら待つのも一興かもしれません。



見本市会場からは、市電U78でハインリッヒ・ハイネアレーでU72に乗り換え Pempelforter Str（ペンペルフォルター シュトラーセ）駅で下車徒歩2分。お天気の良い時期はお店の前に机が出ており、外でのお食事も可能です。

←店内の一部、この一角はビールを飲むのが主流のお客様向け。お食事用のテーブルのお部屋は奥

の方にあります。ギャラリーから店内の写真を見ていただくとその雰囲気がお判りいただけると思います。

[メニュー](#)は←こちらから。英語が併記されています。

店内の様子はこちらの→[ギャラリー](#)からご覧ください。

店名：[Brauereiausschank Frankenheim](#) ブラウエライアウスシャंक フランケンハイム

↑ホームページはこちらから。

住所：Wielandstraße 12 – 14, 40211 Düsseldorf

電話：+49 (0)211 - 35 14 47

営業時間 月～土 10：00 — 1：00

日曜 10：00 — 24：00



## 出展の場合も：「継続が力なり」

ドイツをはじめ、欧米の多くの企業にとって、メッセの参加（出展）は、雑誌広告のようなマーケティング（つまり、効果が図れない方法）ではなく、戦略的な投資です。従いまして、その企業がメッセ出展を決定すると、通常、数年間続けて出展します。メッセを商談目的とする企業はもちろんですが、自社製品の市場性をチェックする場合も、少なくとも3回連続のメッセ参加が戦略的であると言われています。その理由は；①リピート率の高い来場者との信頼関係が回を重ねる度に構築され、ビジネス成約に結びつき、②継続出展の場合、のブース位置が優先的にロケーションされやすく、同じ場所にブースを構えることが多い。これにより、回を重ねる度に来場者や他の出展者からも認知されやすく、ビジネス成約に結びつく。

メッセ・デュッセルドルフ・ジャパンが発行した「ドイツ・メッセ出展成功マニュアル」に、国際リハビリテーション・福祉・介護材展 REHACARE を継続的なビジネスプラットフォームとして利用する、車いす用クッションメーカー、[株式会社加地](#)が出展の際の計画、戦略を、次のようにコメントしています：

- 1年目：**事前予想を大きく上回る反響をいただき、初の出展としては大成功と言って良い内容。不慣れなため事前準備もぎりぎり、現地でもいくつかトラブルがあったが、この経験を活かして来年はさらに実りの多い展示会にしたい。メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン様および関連業者様のサポートに感謝申し上げます。
- 2年目：**昨年に続き2回目の出展で、徐々に当社の認知度が向上していることを実感した。商談内容も質、量ともに昨年以上で強い手応えがあった。展示会は成功だったが、展示会後のフォローがより重要。
- 3年目：**今回で3回目の出展となり、当社の認知度向上を実感できるようになった。ブースの運営にも慣れ、商談により集中できた。継続して出展することの重要性も強く感じた。
- 4年目：**今回で4回目の出展となり、お互いに顔を覚えている訪問者がかなり増えてきた。継続して出展することの重要性をあらためて感じるとともに、展示会の一員として定着することでバイヤーの当社に対する信頼度も向上していると実感した。来年度以降も継続出展し、欧州で地に足をつけたビジネス展開を図っていきたい。
- 5年目：**5回目の出展で、当社の認知度向上をこれまで以上に実感できるようになった。集客も良好で多くの商談を行い、また欧州の既存ディストリビューターともコミュニケーションを深めることができた。来年も引き続き出展し、欧州での安定した販売網の構築に努めたい。

上記のようなアイデアやヒントが数多く掲載された「ドイツ・メッセ出展成功マニュアル」は次のサイトから無料ダウンロードしていただけます（要登録）：<https://www.messe-dus.co.jp/messe/messe-manual/>

出典：「出展成功マニュアル」第2版（2016年、メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン編集）

## 出展者募集中のメッセ

### Energy Storage China エナジー・ストレージ・チャイナ

2017年3月29日～31日（中国・北京）



中国は経済成長が続いた場合、再生可能エネルギーが重要なポイントとなります。今年のエネルギー・ストレージ・チャイナは、3,000人を超える業界関係の参加者が予想され、中国の市場開拓に快適なプラットフォームです。日本の企業専用の出展費用の特別価格を交渉することができ、参加は2,340米ドルの価格をご提供します。詳細は[⇒こちら](#)。（担当：[メルケ](#)）

### ProWine Asia 2017 ー 国際ワイン・アルコール飲料展

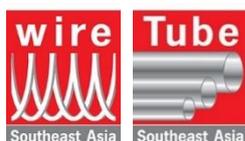
2017年5月8日～11日（香港）



今年シンガポールで発足した ProWine Asia は、当南アジアの市場をターゲットに、来年5月、HOFEX 同時開催として香港で開催されます。デュッセルドルフの ProWein と同様、ProWineAsia の入場は完全に業界関係者限定です。今年の実績は56ヶ国から8,400名のインポーター、スーパーマーケットの仕入れ担当者、レストラン運営社などがあり、来年度の ProWine Asia も日本酒や日本のワインを東南アジアに輸出する大きなチャンスです。（担当：[メルケ](#)）

### wireTube Southeast Asia2017 / 東南アジア国際ワイヤー・

チューブ産業展 2017年9月19日～21日（タイ・バンコク）



線・管材業界専門メッセがタイ・バンコクで同時開催され、このエリアのワイヤーとチューブ産業のトップイベントとして評価されています。申込関連の情報は、<http://wire.messe-dus.co.jp> 或いは <http://tube.messe-dus.co.jp> ご覧ください。（担当：[ユング](#)）

### PACK PRINT INTERNATIONAL 2017 – 東南アジア国際包装・印刷機材展

T-PLAS 2017 – タイ国際プラスチック・ゴム産業展

2017年9月20日～23日（タイ・バンコク）



タイ、そして東南アジアを代表する業界メッセ『[PACK PRINT INTERNATIONAL](#)』、ならびに『[T-PLAS](#)』は、本年9月に行われます。デュッセルドルフ開催の drupa / interpack / K と異なり、お申し込み順に小間位置が決定して参りますので、ご関心をお持ちのかたは、お早めにご相談ください！！（担当：[橋木](#)）

**swop 2017 – 上海国際包装産業総合展**  
**2017年11月7日～10日（中国・上海）**



interpack のクオリティを、中国・上海で実現した 2015 年の初回開催は、事前の予測を超え、盛況裡のうちに終了しました。注目が集まる、本年 11 月の第 2 回開催について、すでに出展募集がスタートしています。さらなる飛躍を目指す swop 2017 へご出展になり、貴社製品・技術を、中国、そしてアジアに向け、効果的にアピールしてみませんか？ファイナル・レポート日本語版は[こちら](#)。（担当：橋木）

**MEDICA 2017 – 国際医療機器展**  
**2017年11月13日～16日（ドイツ・デュッセルドルフ）**



出展申込締切は 2017 年 3 月 1 日。出展に関する申込説明会を MDJ 会議室にて開催（1 月 25 日・2 月 1 日、要事前申込）。参加申込は[こちらの出展ご案内ページ内のフォーム](#)より。前回ファイナル・レポートは[こちら](#)。

（担当：服部）

**wire Tube 2018 / 国際ワイヤー産業専門見本市・国際管材製造加工・技術展**  
**2018年4月16日～20日（独・デュッセルドルフ）**



ワイヤー・ケーブル業界 No.1 メッセ「wire」と管材業界を国際的にリードする専門見本市「Tube」がデュッセルドルフにて開催されます。申込関連の情報は、<http://wire.messe-dus.co.jp> 或いは <http://tube.messe-dus.co.jp> ご覧ください。（担当：ユング）

**PLASTINDIA 2018 – インド国際プラスチック産業展・会議**  
**2018年2月7日～12日（インド・ガンジーナガル）**



3 年ごとに、プラスチック産業と同ユーザーが集結する PLASTINDIA は、インドならびに南アジアを代表する業界メッセです。前回の 2015 年開催には、世界 32 か国から 1,600 もの企業が出展、およそ 200,000 人が来場し、その重要性を改めて示しました。PLASTINDIA 2018 につきましても、お申し込み順に小間位置が決定して参りますので、お早めのご相談をお待ちしております。出展のご相談は[こちら](#)から（担当：橋木）

上記以外の開催間近のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。また、[こちらよりお問い合わせください](#)。

## 来場者向け情報

現地の交通案内、デュッセルドルフ市内地図やレストラン・ガイドなどについての情報は[こちら](#)をご覧ください。

iPhone などアップル製モバイル機器ご利用の方に、出展者や製品検索に「[Messe Düsseldorf App](#)」をお勧めします。AppStore で「messe」を検索して下さい。

### GDS 2017 winter – 国際シュー&アクセサリフェア（秋冬） tag it! 2017 winter – 国際プライベートレーベルフェア（秋冬） 2017年2月7日～9日（ドイツ・デュッセルドルフ）



『GDS & tag it 2017 winter』の開催まで、残すところ数週間となりました。買い付けのご準備は、いかがでしょうか。ご入場には、便利でお得な[来場事前登録](#)を、ぜひご利用ください。ご視察にあたり、ご不明点あるいはご相談がございましたら、[こちら](#)にてお伺いしております。（担当：橋木）

### glasspro INDIA 2017 – インド国際板ガラス加工機材展 2017年2月23日～25日（インド・ニューデリー）



同じ会場で glasspex との同時開催、新たに誕生した glasspro 展は、板ガラスの加工や機材に関わる専門見本です。同展は、他社主催者と「Build Fair Alliance」の共同で、他の建設見本市と同時開催されます。[各種ご案内](#)（担当：ユング）

### EuroShop 2017 – 国際店舗設備・設計・販売促進展 2017年3月5日～9日（ドイツ・デュッセルドルフ）



50年の歴史を持つ EuroShop は、今回は新しいコンセプトを実現し、60 カ国から 2,550 社の出展者が次の 7 つの分野で最新の製品とソリューションを展示紹介します：ショップフィッティング | POP マーケティング | 照明技術 | ビジュアルマーチャンダイジング | 冷蔵・冷凍食品陳列キャビネット | 展示会スタンドデザイン | リテール技術。3月6日（月曜日）、日本経済新聞社との共催イベントである EuroShop// JAPANSHOP ショップデザイン賞の受賞者紹介も開催！メッセの入場券のご購入は、[⇒本社のサイト](#)より、1日券は50ユーロとなります。（担当：メルケ）

## Energy Storage Europe エナジー・ストレージ国際会議・展示会



2017年3月14日～16日（ドイツ・デュッセルドルフ）



**ENERGY  
STORAGE  
EUROPE**

エネルギー貯蔵をテーマとするこのメッセと会議は、成長し続け、ヨーロッパでもっとも重要なビジネスプラットフォームとなりました。3,900人の専門ビジターのうち、業界関係者のビジネスマンが99%！出展者はストレージ業界のWho is Who。来場者向けの情報は[⇒こちら](#)。メッセの入場券は30ユーロから、会議参加券は1,300ユーロからです。ご購入は、[⇒本社のサイト](#)よりお願いします。（担当：メルケ）

## ProWein 2017 - 国際ワイン・アルコール飲料展



2017年3月19日～21日（ドイツ・デュッセルドルフ）



当展示会は国際性をもっとも高く、出展者は59カ国から6200社、専門バイヤー（ビジター）は126カ国から55,000人。フランス、イタリア、ドイツのワインナリーが数多く参加していますが、かなりエキゾチックな国（例えば、インド、タイ）からもメーカーが出展しています。日本未上陸のワインやスピリッツが絶対あります！！ビジネス拡大のチャンスをお見逃しなくご利用ください！メッセの入場券のご購入は、[⇒本社のサイト](#)より、1日券は30ユーロとなります。（担当：メルケ）

## BEAUTY DÜSSELDORF 2017



国際コスメ・ネイル・フットケア・ウェルネス・スパ展

2017年3月31日～4月2日（ドイツ・デュッセルドルフ）



毎年春先に行われる『BEAUTY DÜSSELDORF』は、1日遅れで始まる『make-up artist show』、『TOP HAIR DÜSSELDORF』とともに、一大美容総合展として業界に広く根付いています。各種ショー、技術プレゼンテーションなどの併催プログラムも大充実の本メッセをご視察になり、今後のトレンドをつかんでみませんか？ 来場のご相談は[こちら](#)から（担当：村上・橋木）

上記以外の開催間近のメッセ情報につきましてはこちらの[メッセ・カレンダー](#)をご覧ください。また、[こちら](#)よりお問い合わせください。

### 編集・広告に関する問い合わせ先：



(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン  
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1  
ニューオータニ ガーデンコート 7F  
Tel.:03-5210-9951 Fax:03-5210-9959  
Mail:[info@messe-dus.co.jp](mailto:info@messe-dus.co.jp)  
Web:[www.messe-dus.co.jp](http://www.messe-dus.co.jp)